



佃 幹夫

1959年4月六甲学院に就任、友方茂先生（体育）より引き継いだこのサッカー部を指導して早くも30数年の月日が経った。

私自身、一何故はじめたのか定かではないが、まがりなりにも六中時代に始めたサッカーが、まさか一生の仕事になるなんて夢にも思わなかったが、振りかえって見ればヒルケルさんのこと、先輩のこと、それに同級生や後輩・教え子のことなどなど、サッカー部を通じての思い出が心から離れないのです。文武両道の六甲サッカー部精神に徹しながら誇り高い成績を挙げ、世に大勢な逸材を送りつづけた我が部には50周年史と云う少し仰々しく

感じられる行事に取り組んで創部来の歴史を整めておくだけの価値は充分あるし、サッカーをして来られたOB夫々が思い出として大切にしておられる心が時が継がることで過去からの伝統とか後輩に伝えたエネルギーを実感することによってダイナミックに蘇るだろうし、できれば100年に向けてのスタートに寄与する事があればなど、考える中で各期OBの皆さまのご理解を与えて本誌発行が実現致しました。私の整理不足で大いに迷惑をお掛けしながら鈴木昭会長はじめ創部に尽力された7期生の皆様そして各期代表の方々の努力により充実した資料収集ができ心から感謝致しております。